

「人と人」、「地域と人」を結ぶ 情報誌

三次

2012

2

No.095

Miyoshi City Public Relations 2012.2.10



PICK UP ①

「中村憲吉記念文芸館」2月25日オープン!

PICK UP ②

都市計画道路上原願万地線橋梁の名称
「願橋」に決定しました!

連載

新斎場建設の今 Vol.9
新斎場「悠久の森」4月1日供用開始予定

Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan

もくじ CONTENTS

ピックアップ……………	2	クリーンセンターから……………	19
新斎場建設の今 Vol.9……………	4	みんなの保険……………	20
市役所新庁舎の建設に向けて……………	5	知っ得情報……………	22
インフォメーション……………	6	消費者の味方……………	23
ますだのつぶやき……………	9	図書館へ行こう！……………	24
みよしフォトバレット……………	10	ART TIMES……………	25
ともえプロジェクト……………	12	ぶらり三次散策……………	26
すこやか情報……………	14	ただいま募集中……………	28
青少年育成だより……………	15	訓練講座……………	29
子育て応援隊……………	16	スポーツ大好き……………	30
地産地消 みよし物語 Vol.35……………	32	主な行事ほか……………	31
Cafe & Restaurant Canoe……………			

今月の表紙 第2回みわ凧あげ大会 (三和総合運動公園)



1月22日(日)、三和総合運動公園陸上競技場で、三和町自治連合会の主催により、「第2回みわ凧あげ大会」が開催されました。

市内外から、昨年を上回る24組の手作りだこでの参加があり、「だこ」「やっこだこ」「連だこ」など、一般参加を含む約50の色とりどりの「だこ」が、天高く舞い上がりました。

写真は、敷名上自治会の連だこ(約130枚、全長約300m)で、「龍」の名にふさわしく、冬の青空を駆け昇りました。

1 PICK UP!

「中村憲吉記念文芸館」 2月25日オープン!

三次市布野町出身のアララギ派歌人 中村憲吉を顕彰し、詩歌等文学の学習拠点とするため整備を進めてきた「中村憲吉記念文芸館」が完成し、2月25日(土)にオープンします。

この施設は、「中村憲吉生家」を補修するとともに、「布野図書館」を隣地に移転新築、あわせて「学習室」を併設するなど一体的に整備したものです。「生家」一部には展示室を設け、憲吉の遺品やゆかりのある著名人の書簡などを展示し、憲吉の人となりを感じていただけるスペースになっています。

「布野図書館」では、広々としたスペースでゆっくりと本探しや読書などを楽しんでいただけます。また、「学習室」は幅広く利用でき、より深く文学に触れていただくことができますようにになりました。

「中村憲吉記念文芸館」をどうぞご利用ください。

「中村憲吉記念文芸館落成式」

- とき 2月25日(土)10時〜
- ところ 中村憲吉記念文芸館

(布野町上布野1475-13)



問い合わせ先

教育委員会社会教育課文化振興係

☎(0824)64-0092

FAX(0824)62-6288

✉shakai@city.miyoshi.nishinaka.jp



都市計画道路 上原願万地線橋梁の名称

「願橋」に決定しました！

都市計画道路上原願万地線橋梁について、漢字一文字の名称を募集したところ、市民の皆さんから666件もの応募がありました。多数のご応募をいただきありがとうございました。

応募の多かった名称の上位5位

順位	応募名称	読み	件数
1	願 橋	ねがいばし	117
2	絆 橋	きずなばし	91
3	桜 橋	さくらばし	51
4	栄 橋	さかえばし	43
5	望 橋	のぞみばし	25

都市計画道路上原願万地線橋梁名称選考委員会の選考の結果、

・市民の皆さんからの応募数が多い。

・橋への期待やまちの将来への思いなど、市民の皆さんの橋への気持ちをよく表現している。

・「願万地」の地名から、地域らしさを表現している。

・橋名とあいまって、様々な魅力を発する橋になる可能性が高い。

・わかりやすさ、親しみやすさが十分にある。

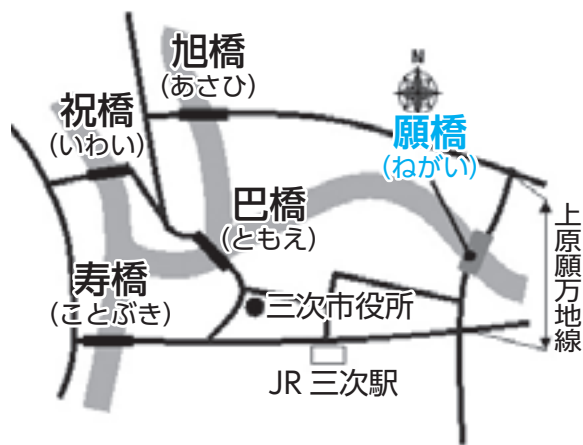
などの理由から「願橋（ねがいばし）」に決定しました。

「願橋」は、一級河川馬洗川をまたぎ、十日市上原地区と三次町願万地地区を結ぶ長さ181mの橋梁で、平成24年8月の完成をめざして工事を進めています。

この橋梁の完成により、中心市街地とのアクセスが強化され、南北市街地の一体性や、今後予想される中国横断道尾道松江線三次

ジャンクションインターチェンジの完成に伴う交通量の増大にも対処でき、また、新たな賑わいの創出や本市のさらなる発展に寄与するものとして大変期待しています。

この名称とともに、この橋梁が末永く皆さんに愛されるよう願っています。



位 置	十日市東（上原地区）～ 三次町（願万地地区）
橋 長	181m
橋 種	PC2径間連続エクストラードード橋
幅 員	車道7m 歩道4m
車線数	2車線
工事着手	平成21年6月
工事完成	平成24年8月（予定）

問い合わせ先

建設部都市整備課都市整備係

☎ (0824) 62-6160 FAX (0824) 62-6166

✉ toshi@city.miyoshi.hiroshima.jp

願橋完成イメージパース



新斎場建設の



Vol.9

新斎場

ゆうきゅう もり 「悠久の森」

4月1日(日)
供用開始予定

多くの方々のご協力により、施設はほぼ完成し、あとは植栽や駐車場、進入路の舗装を残すのみとなり、予定どおり4月1日(日)から業務を開始します。これに伴い、君田および甲奴斎場を除く6斎場(三次・布野・作木・吉舎・三良坂・三和)は、3月31日(土)で業務を終了し、廃止となります。



(1月20日現在)

新斎場(正式名称:「三次市斎場」)の愛称が決まりました!

皆さんからご応募をいただいた新斎場の愛称について、新三次市斎場建設検討委員会での検討結果を踏まえ、「悠久の森(ゆうきゅうのもり)」に決定しました。

新斎場はこうようになります!

◆ユニット制の採用!

・お別れから火葬、待合、収骨まで1組の葬家が各室を占有して使用でき、心おきなくお別れができます。(その日の件数によっては、ふくそうする場合があります。)

◆インターネット等を通じ、24時間、空き状況の確認や予約が可能に!

・予約システムを採用し、事前に登録した葬祭事業者を介し、インターネット等を通じて空き状況の確認や予約が可能となり、利便性が向上します。個人の方は、これまでどおり、市役所本庁または各支所で受け付けます。

◆環境に配慮した最新の設備を採用!

・ソーラー式外灯、地中熱空調、LED照明、雨水利用など新・省エネ設備を採用。また、ダイオキシン類、ばいじん等公害物質に対する無公害化設備を導入しました。

◆待合時間をゆっくりと過ごせるよう工夫と配慮!

・待合時間には、持ち込みによる食事ができるような十分な広さと設備を確保しました。
・多目的ルームには、売店を設置し、安らぎと利便性を確保しました。
・乳幼児の来館に配慮し、授乳室やキッズルームを設置しました。
・庭園、外構には、桜をはじめ、四季折々の花木や草花、石組み、水景などで四季豊かな三次の原風景を表現し、場内をゆっくり散策できます。

問い合わせ先 総合窓口センター環境政策課環境政策係

☎ (0824) 62-6136 ☎ (0824) 62-6397 ✉ kankyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

市役所新庁舎の建設に向けて

「新庁舎建設基本計画」を策定しました

市では、新庁舎建設の基本理念、基本方針、新庁舎の規模などの基本的事項をまとめた「三次市新庁舎建設基本計画」を策定しました。

この計画は、市議会、三次市新庁舎建設事業市民懇話会からのご提言やパブリック・コメント（意見公募）などでいただいた市民の皆さんからのご意見を参考にしながらまとめましたものです。貴重なご意見をいただきありがとうございます。

今回は、この計画の主な内容をご紹介します。

※「三次市新庁舎建設基本計画」の全文とパブリック・コメントの結果は、ホームページでご覧いただけます。

新庁舎の4つの基本理念

- 市民ニーズに対応した行政サービスの提供
- 市民生活のセーフティネット（安全網）としての役割
- 市民協働の推進
- 市民に親しまれる建物

新庁舎の建設場所は？

東館を引き続き活用することが可能であり、来庁者の利便性が高い中心市街地に位置する「現在地」を建設用地とし、本館を建て替えて新庁舎を建設します。

庁舎の機能は？

新庁舎の建設にあわせて東館の

新庁舎の規模と配置は？

新庁舎の規模は、延床面積を約6,000㎡とし、東館（延床面積2,515㎡）と合わせた庁舎全体の延床面積を8,515㎡と予定しています。

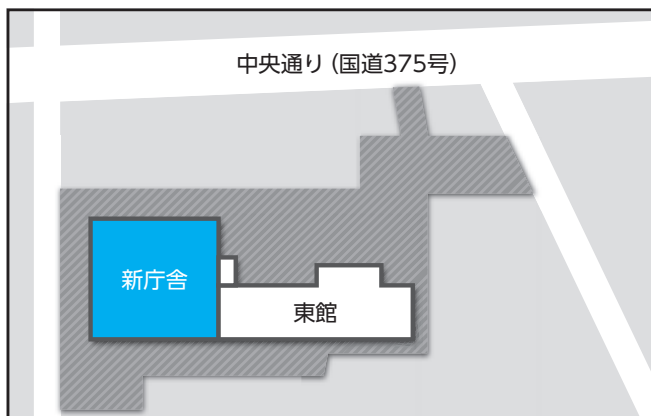
来庁者用駐車場は、地権者の皆さん等のご協力をいただきながら周辺用地の確保に努め、150台

庁舎の規模と配置は？

整備を行い、基本理念に基づいて、利用頻度の高い窓口を低層階に集中配置するなど、来庁者に利用しやすい庁舎とします。

また、防災・災害復興の拠点機能、市民交流機能などにも十分に配慮します。

本庁舎配置イメージ図



※この図は、新庁舎の配置をイメージしたもので、確定したものではありません。

程度スペースを整備します。

庁舎の配置は、来庁者がわかりやすく利用しやすい施設となるよう、東館と接続した配置とし、具体的な部署の配置は、今後の行政ニーズや組織・機構の改編等を踏まえて検討していきます。

事業費は？

概算事業費を約24億円と見込み、有利な財源である「合併特例債」の活用を予定しています。今後、設計等において費用対効果を十分に検討したうえで、真に必要な機能・施設の整備とするように、詳細な事業費を精査していきます。

事業スケジュールは？

現行制度上で「合併特例債」の活用が可能な平成26年度末までの事業完了をめざします。

【主なスケジュール】

年度	内容
平成23年度	基本計画、基本設計
平成24年度	基本設計、実施設計、仮庁舎建設、仮庁舎等へ移転、本館解体工事
平成25年度	建設工事
平成26年度	
平成27年度	新庁舎での執務開始

問い合わせ先

総務部総務課行政係

☎(0824)6216153

☎(0824)6216137

✉sounu@city.miyoshi.hiroshima.jp

特別永住者の制度が見直されます

出入国管理および難民認定法などの法律改正により、新たな在留管理制度の導入とあわせて、平成24年7月から特別永住者の制度が変わり、「外国人登録証明書」から、「特別永住者証明書」に切り換えられます。現在お持ちの「外国人登録証明書」は、新たな制度導入後も、次回の確認(切替)申請開始日である誕生日までは、「特別永住者証明書」とみなされるため、すぐに「特別永住者証明書」に換える必要はありません。

なお、1月13日(金)から、希望される方には、「特別永住者証明書」交付の事前申請受付が開始となりましたので、登録のある市町村で申請してください。

※特別永住者以外の方は、地方入国管理局で「在留カード」の交付申請を行うこととなりますので、ご注意ください。

事前申請に必要なもの

旅券、外国人登録証明書および写真1枚(たて4cm×よこ3cm)

※写真は3カ月以内に撮影したものに限りません。

問い合わせ先

総合窓口センター

市民生活課戸籍住民係

☎(0824)6216138

FAX(0824)6312809

✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

経済的理由で

小・中学校への就学が困難な場合、必要な費用の一部を援助します

小・中学校に在学(入学)する児童・生徒が、家庭の経済的理由のために就学困難と認められる場合、学用品費、学校給食費、校外活動費などの補助が受けられる「就学援助制度」が利用できます。

詳しくは、児童・生徒の在学(入学)する学校、または、学校教育課にお問い合わせください。

問い合わせ先

教育委員会学校教育課学校教育係

☎(0824)6216184

FAX(0824)6216288

✉gakkou@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次圏都市計画道路の変更内容を縦覧できます

市では、三次圏都市計画道路の変更を行いました。

変更内容については、次のとおり縦覧することができます。

●縦覧時間

8時30分～17時15分※平日のみ

●縦覧場所

建設部都市整備課

(市役所東館3階)

問い合わせ先

建設部都市整備課都市整備係

☎(0824)6216160

FAX(0824)6216166

✉toshi@city.miyoshi.hiroshima.jp

人権擁護委員の委嘱

1月1日付けで、次の人権擁護委員が法務大臣から新たに委嘱されました。

地域	名前
作木	高川 敬子 <small>たかがわ けいこ</small>

問い合わせ先

広島法務局三次支局

☎・FAX(0824)6215070

特定(産業別)最低賃金が改定されました

改定されたのは、製鉄業等の8業種の最低賃金です。

適用される業種の詳細、除外される業種等、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先

広島労働局賃金室 ☎(082)221-9244
三次労働基準監督署 ☎(0824)62-2104

広島県特定(産業別)最低賃金が適用される業種	時間額
製鉄業、鋳物等製造業	827円
金属製品製造業	795円
はん用機械器具等製造業	801円
電子部品、電気機械器具等製造業	761円
自動車・同附属品製造業	784円
造船業	825円
各種商品小売業	770円
自動車小売業	780円

平成23年12月31日発効

市民税・県民税(住民税)の申告相談受付が始まります

申告相談受付日程

2月16日(木)～3月15日(木)

市民税・県民税の申告は、平成24年度の市民税・県民税や国民健康保険税などの算定根拠になりますので、所得等がない方でも申告が必要です。また、農業所得を申告される方で、農業所得の計算方法等でご不明な点がある場合は、必ず事前に相談してください。

なお、平成24年度分(平成23年分)所得の申告から、年齢16歳未満の年少扶養親族に対する扶養控

「電子証明書」の有効期限にご注意ください

所得税等の電子申告(e-Tax)をされる方は、「電子証明書」が記録された住民基本台帳カード(住基カード)が必要です。この住基カードには、「電子証明書」と呼ばれるデータを格納しますので、電子申告を予定されている方は住基カードの取得とあわせて「電子証明書」の申請が必要です。

また、「電子証明書」の有効期限は3年間ですので、平成21年2・3月にこの申請をされた方は、有効期限(ご)注意ください。

除の廃止や寄附金税額控除の適用下限額の引き下げ(5,000円→2,000円)などの税制改正が行われましたので、ご注意ください。

※「申告相談受付日程表」や「農業所得収支計算月別集計表」は、「広報みよし」1月号とあわせて配布しているほか、ホームページにも掲載しています。

問い合わせ先

財務部課税課市民税係

☎(0824)6216122

☎(0824)6216345

✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

新規・更新などの申請をされる方は、次のものを持参してください。
※申請は、原則として本人申請となります。
○新規申請の場合：免許証、印鑑
○更新申請の場合：住基カード、免許証

○有効期限の確認：住基カード
○電子証明書の料金：500円
問い合わせ先

総合窓口センター市民生活課戸籍住民係

☎(0824)6216138

☎(0824)6312809

✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次税務署からのお知らせ

公的年金等を受給されている方へ

平成23年分の確定申告から、公的年金等の収入金額の合計額が**400万円以下**で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が**20万円以下**である場合には、所得税の**確定申告書の提出は不要**となりました。

- ・この場合であっても、所得税の還付を受けるための申告書を提出することができます。
- ・所得税の確定申告が必要ない場合であっても、**住民税の申告が必要な場合がありますので**、詳しくは、三次市役所課税課にお尋ねください。

国税に関する一般的なご相談は**電話相談センター**をご利用ください

三次税務署(☎0824-62-2721)に電話をおかけになり、音声ガイダンスに従ってご希望の番号を選択してください。

申告と納税は期限内に!

税務署に出かけなくても e-Tax

最高4,000円の税額控除 国税庁ホームページから電子申告添付書類の提出を省略 還付がスピーディー
所得税の確定申告期間中は24時間いつでも利用可能



はじめてみませんか? ネットで申告・納税

電子証明書 ICカードリーダー



おうちで作成
ネットで申告



詳しくは

イータックスで

検索

平成23年分の確定申告・納期限

所得税・贈与税	3月15日(木)
消費税・地方消費税(個人事業者)	4月2日(月)
納税は便利な口座振替をご利用ください【振替日】	
所得税	4月20日(金)
消費税・地方消費税(個人事業者)	4月25日(水)

申告会場は三次税務署です

【開設日】2月1日(水)～3月15日(木)(土日・祝日を除く)

【受付時間】8時30分～16時

駐車場には限りがあります。公共交通機関をご利用ください。
申告期限間近になると混雑します。早めの申告をお勧めします。



詳しい情報は国税庁ホームページへ

国税庁

で

検索

www.nta.go.jp

住宅用太陽光発電システム・ペレットストーブ等の設置における補助対象者の要件を追加します

市では、家庭などから排出される二酸化炭素排出量を削減し、環境にやさしいまちづくりを推進するため、市内で「住宅用太陽光発電システム」や「ペレットストーブ等」を設置される際に、補助金を交付しています。

平成24年度から補助金交付要綱を改正し、補助対象者の要件に次の事項を追加する予定ですので、ご注意ください。

主な改正内容

●住宅用太陽光発電システム設置事業補助金
 現行の「補助対象者」の要件に、「市内に本店若しくは営業所を設置している法人、または市に納税申告している個人事業者であって、一年以上継続して事業活動を行っている事業者と施工の契約を行う者であること。ただし、住宅の新築または購入する者にあつてはこの限りでない。」を追加。

●ペレットストーブ等購入補助金

現行の「補助対象者」の要件に、「市内の事業者が取り扱うペレットストーブ等を購入すること。」を追加。
 ※補助金交付決定前に設置された場合は、原則として補助金交付対象になりません。
 ※その他の要件、申請方法などについて、詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先

総合窓口センター環境政策課環境政策係

☎(0824) 62-6136

FAX(0824) 62-6397

✉kankyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

3月は犬・猫の引取り日に変更になります

「広島県動物愛護センター」は、毎月第1・第3火曜日に、三次市での犬・猫の定時定点引き取りを行っています。

3月20日(第3火曜日)は祝日にあたるため、3月19日(第3月曜日)に変更になりますので、ご注意ください。

※受付時間・会場の変更はありません。

【3月の犬・猫の定時定点引取り日】

と き 3月6日(第1火曜日)

3月19日(第3月曜日)

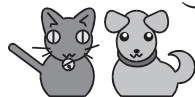
※3月20日から変更

●受付時間・会場

・10時30分～ 市役所本庁

・11時40分～ 三良坂支所

※犬による「迷惑」をなくしましょう。道路・公園はみんなのもです。散歩時のフンの処理は、飼い主が責任を持って行いましょう。フンの放置は、「三次市ポイ捨て等禁止条例」に罰則規定があります。
 ※ノラ猫・ノラ犬の苦情が増えています。猫は室内で、犬はつないで飼いましょう。
 ※飼い犬の登録、死亡届は忘れずにしましょう。



問い合わせ先

総合窓口センター環境政策課環境政策係

☎(0824) 62-6136

FAX(0824) 62-6397

✉kankyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

ご協力ありがとうございました エコキャップ(ペットボトルキャップ)回収 2年間で88万4,000個

市では、「みよし環境フェスタ2010」の開催に併せて、エコキャップの回収を始めました。これまで3回に分けて、「NPO法人エコキャップ推進協会(横浜市)」に届けています。平成23年12月22日現在の回収総数は、88万4,000個。1,105人分のポリオワクチン(エコキャップ800個=ポリオワクチン1人分)に活用されました。

市民の皆さんをはじめ、市内小中学校、地区公衆衛生推進協議会、企業・団体、自治会などの皆さん、ご協力ありがとうございました。

また、皆さんからのエコキャップは、東日本大震災の被災地への義援金としても役立てられています。このほど、「NPO法人エコキャップ推進協会」は、被災地(宮城県、岩手県、福島県、茨城県)に、それぞれ1,000万円を寄付されました。

問い合わせ先 総合窓口センター環境政策課環境政策係
 ☎(0824) 62-6136 FAX(0824) 62-6397
 ✉kankyo@city.miyoshi.hiroshima.jp



三次中学校から届いたエコキャップ

- ◆エコキャップは、環境政策課・各支所で引き続き回収します。
- ◆回収できるものは、飲料用ペットボトルキャップのみです。
- ◆キャップのシールは取り除き、汚れを拭きとって出してください。

「安心生活支援システム」

実証実験が終了しました

三次地区で行っていた、ケーブルテレビを利用した「安心生活支援システム」の実証実験が、昨年11月で終了しました。多くの方々にご協力をいただきありがとうございます。

実証実験の概要

この実験は、ケーブルテレビの「セットトップボックス（STB）」の起動の有無によって、毎日自動的に家族のメールアドレスに、「お元氣メール」や「心配メール」を送信し、「心配メール」が送信された場合、地域住民で組織される「ふれあい隊員」が、高齢者の安否確認を行うというものです。核家族化、高齢化の進む中で、高齢者のみの世帯を地域ぐるみで見守っていく取り組みの一つとして、昨年5月から半年間の計画で実験を行いました。

実証実験後に見えてきた課題

実証実験後のアンケート調査の結果、実験モニター世帯の皆さんからは、「一人暮らしなので安心できる」等、賛同されるご意見を

多くいただきましたが、反面、利用料金の設定など、様々な課題も見えてきました。また、「心配メール」への対応や、STB起動のカウントの仕方、メールの送信時間帯など、システム自体に改良すべき点が多いことも判明しました。

今後の方向性

現在、「緊急通報システム」や「防災無線」、「音声告知放送」など、市民の皆さんの安全を守るための様々なシステムがあります。今後は、これらのシステムと今回実験したシステムを合体させた新たなシステムを開発できないかも含め、検討を継続していきます。今回の実証実験で得られた成果と課題をもとに、新しいシステムの構築に向けて取り組んでいきます。

問い合わせ先

地域振興部地域振興課

自治振興係

☎ (0824) 621-6395

☎ (0824) 621-6137

✉ chiki@city.miyoshi.hiroshima.jp

連載

ますだの
つぶやき

Vol.8



さらなる「市政の前進」を掲げた新しい年がスタートし、1カ月余りが過ぎました。決意も新たに「生活最優先都市」の実現にむけ、がんばる三次を職員一丸となつて実践していきます。あくまでもまちづくりの主役は市民の皆さん一人ひとりです。市民参加をあらゆる場面で一層進めてまいります。

息吹を感じた 新年の会合

この1カ月は、地域の新年の会合をはじめ、頑張っていただいでいる各種団体の新年の会合など、これまで21会場にお招きいただきました。

「絆を大切に頑張ります！」どの会場でも、希望を持って人と人の絆を大切に、仲間と共に頑張りたいという熱い思いが弾けていました。昨年の東日本大震災で、極限のなかで発揮された絆と日本の底力は、世界中を感動させました。まさにその絆と底力をほうふつさせるような息吹を感じました。

私も「前進」を掲げた今年の抱負や将来のまちづくりへの思いを語らせていただき、とても有意義な場となりました。

「三次に住んでよかった」 国際交流

新年の色々な会合に出席させていただく中で、特に印象に残ったことがあります。

先般、「日中友好交流三次市民の夕べ」に出席したとき、ある中国人の方が私に、「三次に住んでよかった」と実感を入れて話をされ、とても嬉しく思いました。その方は子育てを一生懸命されておられます。子どもたちの成長と飛躍を期待するものです。三次市と中国雅安市雨城区は、今年、友好都市提携20周年を迎えます。東日本大震災の被災地に対する義捐金の寄附をいただくなど、交流の深まりを実感しているところです。

市民レベルでの心と心の国際交流が、今ほど大切なときはありません。継続されてきた国際交流を財産として受け継ぎ推進します。

三次市長

増田 和俊





作木町が交通事故死亡事故ゼロ継続 11,000日達成!

作木町は、昨年10月31日(月)に交通事故死亡事故ゼロ継続30周年を達成したところですが、12月12日(月)には11,000日を達成しました。12月13日(火)、記録達成記念と年末交通事故防止県民総ぐるみ運動を兼ねて、町内関係機関等で構成する「さくぎ交通安全推進委員会」により、街頭キャンペーンが行われました。このキャンペーンでは、「峠下手芸クラブ」の皆さんのご協力により作成した交通安全マスコットなどを、作木小・中学校の児童・生徒の皆さんやキャンペーンに参加された方から町内を通行されるドライバーに手渡ししながら、安全運転を呼びかけました。



街頭キャンペーンの様子



交通安全マスコット



「三次観光イメージキャラクター」の 発表会&表彰式を開催しました

12月18日(日)、サンゲリーン1階センターコートで、三次観光サポーターズタッフの運営により、「三次観光イメージキャラクター」発表会&表彰式を開催しました。



三次観光イメージキャラクター「きりこちゃん」

「最優秀賞」に輝いた『きりこちゃん』を考案した末守真希子さん(粟屋町)は、「誰からも愛されるキャラクターになってほしい」と受賞の喜びを話されました。



末守真希子さん



布野小学校6年 丸川海音さん 広島県保護司会連合会会長賞を受賞!

「社会を明るくする運動」広島県推進委員会主催の作文コンテスト小学生の部で、布野小学校6年生の丸川海音さんの「家族のきずなと明るい社会」と題した作文が、県内8,876作品の中から優秀賞(広島県保護司会連合会会長賞)に選ばれ、全国の作文コンテストに推薦されました。12月26日(月)には、広島県民文化センター(広島市中区)で表彰式が行われ、各賞の授与などが行われました。

このコンテストは、県内の小・中学生に、日常生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行等について考えたことなどを作文にしてみようこと、社会を明るくする運動への理解を深めてもらうことを目的としています。





1年の無病息災を祈る 「的弓祭」が開催されました



1月7日（土）、甲奴町小童にある須佐神社で、江戸時代から伝えられている伝統神事「的弓祭」が行われました。悪魔の眼に見立てた的に飾られた松を持ち帰ると、その年は無病息災で過ごせるといわれ、神官が矢を放つと、参詣者の皆さんが一斉に駆け寄り、あつという間に松の枝は無くなりました。境内では物産品の販売や福引き、餅まきなどが行われ、天候にも恵まれたこの日は、多くの参詣者にぎわいました。



決意を新たに 「三次市消防出初式」開催

1月8日（日）、十日市親水公園で、総勢1,164人の消防団員、消防署員の参加による「平成24年三次市消防出初式」を開催しました。

消防音楽隊のカラーガード隊を先頭に入場し、新入団員等の辞令交付、表彰状の授与などを行った後、消防音楽隊の演奏にあわせて、初の試みとなる「梯子乗り」が披露されるとともに、消防ポンプによる一斉放水が新春の青空に放たれました。



「ふの音楽祭2012」開催 小学生ジャズバンド 「リトルチェリーズ」がやってきた!

1月14日（土）、布野生涯学習センターで、布野町まちづくり連合会の主催により、「ふの音楽祭2012」が開催されました。

第1部では、布野中学校生徒による箏合奏や布野小学校全児童による合唱などが披露されました。第2部・第3部では、鹿児島県から駆けつけた「リトルチェリーズ」により、ジャズの名曲の数々が演奏され、ノリのいいスイングジャズで、約350人の来場者で埋め尽くされた会場は大いに盛り上がりました。



布野中学校生徒による箏合奏



布野小学校児童による合唱



小学生によるビッグバンド「リトルチェリーズ」の演奏

「リトルチェリーズ」プロフィール

鹿児島県神山小学校に発足して28年目。現在は、「青少年健全育成」や「生きがいつくり」などを目的としたNPO法人として活動中。小学生だけの編成によるジャズバンドは全国でも珍しく、テレビ番組でも多数とりあげられる。全国大会でも数々の賞を獲得し、国内はもとより海外でも公演を行っている。

このプロジェクトは、市民の皆さんが、いつまでもいきいきと健康で長寿を全うし、ともに笑顔あふれる家庭や地域でありつづけることを願い、一人ひとりが生活習慣病予防をはじめとした健康づくりに取り組むプロジェクトです。

問い合わせ先 いきいき・ともえ・プロジェクト事務局

福祉保健部健康推進課 ☎(0824) 62-6232 FAX (0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

総合窓口センター保険年金課 ☎(0824) 62-6134 FAX (0824) 63-2809 ✉hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

◆ジェネリック医薬品を処方してもらうには？



(出展：厚生労働省ホームページ)



発表！新春お年玉健康クイズ（「広報みよし」1月号掲載）の答え

問1 体重60kgの人が、シュークリーム1個分（約75g：約180kcal）のエネルギーを消費するには急ぎ足で何分歩けばいいでしょうか？
① 15分 ② 30分 ③ 45分

【正解】

③ 45分

食べるのはあっという間！でも消費するには時間がかかります。

問2 脂肪1kgに相当するエネルギーは？

- ① 生ビール中ジョッキ（500ml・1杯200kcal） 約15杯
- ② チーズバーガー（1個約300kcal） 約17個
- ③ カップラーメン（1個約350kcal） 約20個

【正解】

③ カップラーメン

（1個約350kcal） 約20個

※体の脂肪1kgに相当するエネルギーは約7,000kcalです。

問3 三次市が行っている健康づくりを推進するプロジェクト名は？

- ① すくすく・のびのび・プロジェクト
- ② いきいき・ともえ・プロジェクト
- ③ 元気・はつらつ・プロジェクト

【正解】

② いきいき・ともえ・プロジェクト

市では、プロジェクトの一環として、健診後の特定保健指導やヘルスアップ教室等を実施し、市民の皆さんの健康づくりをサポートしています。お気軽にご相談ください。

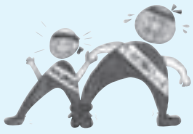


※クイズの当選発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

いきいき・ともえ・プロジェクト

ikiiki tomoe project

シリーズNo.21



今月の
テーマ

- ◆ご存知ですか？ジェネリック医薬品
- ◆「新春お年玉健康クイズ」の答え発表

ご存知ですか？ ジェネリック医薬品 ～あなたの薬代を安くできます～

◆ジェネリック医薬品はこんな薬です

新薬（先発医薬品）の特許期間満了後に製造された「後発医薬品」です。効き目や安全性が実証されている薬（先発医薬品）と効能・効果が等しいことなどが審査され、厚生労働省により製造・販売が承認された薬です。



◆なぜ安いのですか？

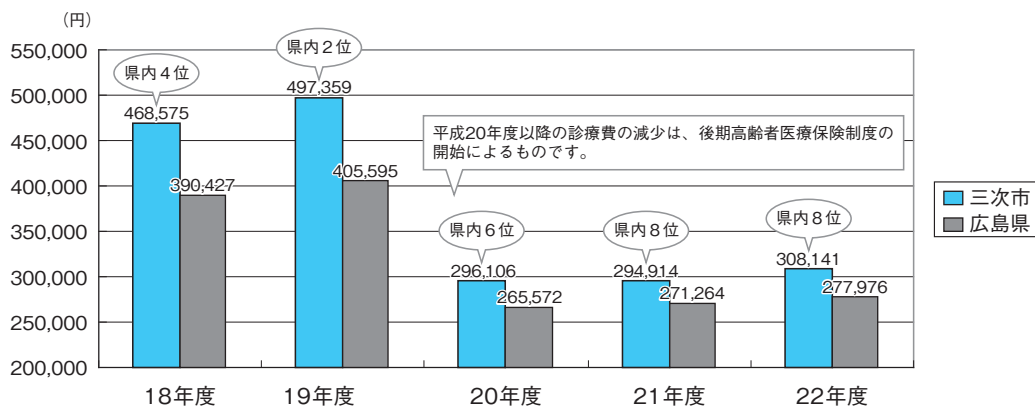
先発医薬品の開発には多額の費用がかかりますが、ジェネリック医薬品は開発期間が短く、低コストのため、価格も安くなります。

◆効き目は確かですか？

先発医薬品と同等の有効成分・効能を持つと認められた薬です。

三次市国保医療費の状況

三次市国民健康保険一人当たり診療費



三次市国民健康保険の医療費は年々増加しており、平成22年度の1人当たり診療費は県内平均より3万165円高く、**県内23市町中8位**です。また、1人当たり療養諸費は38万8,125円で県内平均より2万7,716円高く、**県内23市町中6位**となっています。

◆療養諸費とは療養の給付と療養費等の費用額（10割）を合わせたものです。

子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン接種の 公費助成期限が延長になります

この予防接種は、法律上の義務はありません。対象者のうち、希望される方が接種を受けてください。
公費助成の期限は、平成24年3月31日までとなっていましたが、平成25年3月31日まで延長されます。
対象の方で接種を希望される方は、次のとおり受けてください。

●ワクチンの種類・対象者等

ワクチンの種類	接種の目的・効果	対象者※1)	接種が必要な回数	助成金額
子宮頸がん 予防ワクチン	子宮頸がんを 予防する	中学1年生～ 高校1年生相当の女子※2)	3回	1回あたり 15,500円以内
ヒブ(インフルエンザ 菌b型)ワクチン	細菌性髄膜炎を 予防する	生後2カ月～ 5歳未満の乳幼児	4回～1回 (接種開始月齢により 異なります)	1回あたり 7,000円以内
小児用 肺炎球菌ワクチン				1回あたり 10,000円以内

※1 三次市に住民登録または外国人登録されている方が対象です。

※2 ①平成23年度対象者：

平成7年4月2日～平成11年4月1日生まれ。ただし、平成23年度において高校1年生相当(平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれ)の方は、平成24年3月31日までに1回以上の予防接種を受けた方のみ、平成24年度の残りの接種が無料で受けられます。

②平成24年度対象者：

平成8年4月2日～平成12年4月1日生まれ。新中学1年生(平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ)の方には、4月中に個別案内を送付予定です(申請の受付は4月2日から行います)。

●助成期限・助成回数

平成25年3月31日までに、接種した回数分を助成します(接種費用の負担はありません)。

●接種方法等

受診券の申請受付・交付は、次のとおり健康推進課または各支所で行います。

交付した受診券を使用して委託医療機関で接種を受けてください。

これから接種を開始される方

⇒接種前に必ず申請が必要です。

※申請時に必要なもの

印鑑、母子健康手帳、予防接種券冊子

平成23年度中に1回以上接種し、平成24年度に残りの接種を受ける方

⇒交付済の受診券の有効期間は平成24年3月31日までです。平成24年4月から利用する受診券を、接種前に市窓口に取りに来てください。

※交付時に必要なもの

母子健康手帳または予防接種済証、予防接種券冊子

申し込み・問い合わせ先 福祉保健部健康推進課母子保健係

☎(0824) 62-6257 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp または各支所総合調整係

健康相談等のお知らせ (広島県北部保健所)

相談	とき	ところ	その他	申し込み・問い合わせ先
心の健康相談	3月21日(水) 受付時間 13:00 ～ 14:30	広島県北部保健所 (広島県三次庁舎第3庁舎内) 三次市十日市東四丁目6番1号	対象： ストレス・うつ病など心の健康について不安のある方およびその家族など スタッフ： 精神科医師・保健師 検査は無料・匿名で受けられます。結果はその日にお知らせできます。 相談は随時実施しています。	電話でご予約ください。 秘密は厳守します。 広島県北部保健所 保健課 保健対策係 ☎(0824) 63-5181(代) (内線3342、3343) ☎(0824) 63-5190 ※電話をお使いになれない場合はFAXでお申し込みください。
エイズ検査・相談	3月14日(水)			

こころの健康づくり

講演会

元気なこころで元気な毎日！

ストレスコントロールで

こころのパワーを高めよう！

ストレス社会において、こころの健康を保つためには、ストレスをコントロールしていくことが大切です。なかでも最も大切なのが、自分自身がいかにストレスに対処していくかです。

見方を変えれば、ストレスも「成長の糧」。問題思考だけでなく解決思考でストレスに対処していくことは、元気なこころ、元気な毎日につながります。

「楽しく！わかりやすく！ためになる！」明日につながる元気な講演会です。ぜひ、ご参加ください。

※入場無料
※先着150名です。事前にお申し込みください。

※託児、手話・要約筆記をご希望の方は、2月24日(金)までに健康推進課に申し込んでください。
※お車でご来場の方は、できるだけ乗り合わせてご来場ください。

●とき 3月4日(日)

13時30分～15時

●ところ 三次コミュニケーションセンター

(三次ふれあい会館)

●講師 こころ元気研究所

所長 鎌田敏さん



講師プロフィール

昭和43年生まれ。大阪育ち。平成17年3月「こころ元気研究所」を設立。こころ元気配達人として、全国各地で講演活動を行う。行政、PTA、福祉ボランティア団体、企業、商工団体、青年会議所など多方面にわたり講演を行っている。

問い合わせ先

福祉保健部健康推進課

健康食育推進係

☎(0824)6216232

☎(0824)6216382

✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

2月・3月の献血

冬期は献血者が減少します。輸血用血液を確保するため、皆さんのご協力をお願いします！※いずれも400ml献血のみの実施です。

とき	ところ (問い合わせ先)
2月23日(休) 11:30～15:00	三次中央病院 1階 (病院企画課安全管理係 ☎(0824)65-0101)
3月9日(金) 10:00～12:00 13:00～15:00	広島県三次庁舎 (広島県北部保健所生活衛生課 ☎(0824)63-5181(代))

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課地域医療係
☎(0824)65-1294 ☎(0824)62-6382
✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

青少年育成 だより

青少年育成川西町民会議

鮭の稚魚放流体験

平成17年から始めた鮭の稚魚放流は、今年で8回目。今年は、3月に予定しています。

昨年は、粟屋町の江の川で捕獲された冷凍の鮭の展示と、川西小学校の4年生が鮭について調べた事を寸劇で表現し、クイズを出した後、約400匹の鮭の稚魚を放流しました。

元気に大きくなって、美波羅川に帰ってきてくれることを願う子どもたちは、この体験を通して、生き物の大切さや自然の素晴らしさを体感しています。



青少年のマスコット ゆっぴー

青少年育成和田町民会議

地域ぐるみで 青少年育成活動

和町民会議は、児童の登下校時の安全見守り活動や防犯パトロール、あいさつ運動など、和町安全ネットワークと地域のボランティアの皆さんの協力で、安全・安心・思いやりのまちづくりと青少年の健全育成をめざして活動しています。

また、地域のスポーツクラブや子供会の活動など、地域の各種団体やグループが実施する青少年健全育成にかかわる様々な事業を支援しています。

今後も、地域の皆さんと協力して、活動を進めていきます。



11月15日に実施した声かけ運動

青少年育成三次市民会議は、三次市内の19町民会議で構成され、青少年の健やかな成長を願う様々な事業を実施しています。

保育所開放

身近な場所で集い、
遊び、相談できるよう、
保育所を地域へ開放します。
気軽に遊びにおいでください。
詳しい内容などは、
それぞれの保育所へ
お問い合わせください。



子育て 応援隊



子ども手当の申請はお済みですか？

子ども手当の制度変更により、平成23年10月分以降の子ども手当を受けるためには、これまで子ども手当を受給されていた方についても申請の手続きが必要です。まだ申請手続きをされていない方は、早めに手続きをしてください。

また、昨年10月分からの子ども手当を受給するためには、平成24年3月31日までに申請をする必要があります。公務員の方は、勤務先で手続きをしてください。

なお、出生・転入などで新たに支給事由が発生した場合は、認定請求書（額改定認定請求書）を提出した日の属する月の翌月分からの支給開始となりますので、早めに手続きをしてください。

「子ども手当」とは？

中学校修了前の児童を養育している方に対して支給される手当です。

また、子ども手当は次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するものであり、その趣旨に従って有効に用いていただきますようお願いいたします。

平成23年10月から平成24年3月までの支給額（月額）

3歳未満	15,000円	3歳から小学校修了前 (第3子以降)	15,000円
3歳から小学校修了前 (第1子・第2子)	10,000円	中学生	10,000円

問い合わせ先 子育て支援部育児支援課育児支援係

☎ (0824) 62-6148 ☎ (0824) 62-6300 ✉ ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

行事のお知らせ

相談	とき	ところ	対象	内容など	申し込み・問い合わせ先
子育て相談	2月28日(火) 9:30~11:00	三次市福祉保健センター3階	乳幼児とその保護者	身体計測、離乳食、食事、歯とお口、育児のことなど気軽にご相談ください。	福祉保健部健康推進課母子保健係 ☎ (0824) 62-6257 ☎ (0824) 62-6382 ✉ kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
	3月27日(火) 9:30~11:00				
	3月14日(水) 10:00~12:00	みわ保健センター			
パパママスクール	3月11日(日) 13:30~16:00	三次市福祉保健センター3階	おおむね妊娠5カ月以降の妊婦さんとその家族	もうすぐお父さん・お母さんになる方を対象にパパママスクール(マタニティークラス)を開催します。 ・申込締切 3月8日(木)	
離乳食講座	3月9日(金) 13:30~15:30	三次市生涯学習センター3階調理実習室	7カ月頃～18カ月頃までの乳児を子育て中の保護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、楽しく交流しましょう！10名で締め切ります。 ・託児を行いますので、ご希望の方はお知らせください。 ・申込締切 3月2日(金)	福祉保健部健康推進課健康食育推進係 ☎ (0824) 62-6232 ☎ (0824) 62-6382 ✉ kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

児童医療費受給者資格 申請はお済みですか？

平成24年4月から小学校に就学される児童（平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ）の保護者で、児童医療費受給者資格の申請をまだされていない場合は、早め手続きをしてください。

ただし、現在他の医療制度をお持ちの方、生活保護世帯の方については、申請の必要はありません。なお、現在「乳幼児医療費受給者証」をお持ちの方も、小学校就学の際には「児童医療費受給者証」の申請が必要です。また、4月以降に申請された場合は、申請日からの有効期間となりますのでご注意ください。

●申請に必要なもの

- ① 児童の健康保険証（または写し）
- ② 印鑑

●申請場所

三次市福祉保健センター3階
育児支援課または各支所

「児童医療費受給者証」制度とは？

小学校1年生～中学校3年生を対象に、保険診療に係る医療費の自己負担を助成します。ただし、医療機関ごとに、1日5000円（入院は月14日、通院は月4日を限度）の一部負担金（自己負担）が必要となります。

申し込み・問い合わせ先

子育て支援部育児支援課

育児支援係

☎ (0824) 621-6148
☎ (0824) 621-6300
✉ ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次市子育てサポート事業 まかせて会員講習会を 開催します

子育てサポート事業は、育児の援助を受けたい人（おねがい会員）と応援したい人（まかせて会員）が子育てを助け合う相互援助活動です。このたび、まかせて会員になるための講習会を開催します。子育ての協力をしたい方、ぜひご参加ください。

●とき 2月24日（金）

13時30分～16時

●ところ

三次市福祉保健センター
4階ふれあいホール

●対象者

三次市に住所があり、子育ての支援がしたい方

●申込締切 2月20日（月）

※託児あり（要申込）

申し込み・問い合わせ先

子育て支援部育児支援課育児支援係

☎ (0824) 621-6148

☎ (0824) 621-6300

✉ ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

作ってみませんか「ふるさとランチ」メニュー

6月19日・10月19日・1月19日は「みよしふるさとランチの日」

「ふるさとランチ」とは栄養バランスのとれた学校・保育所給食に、三次産の米や野菜などをふんだんに取り入れたものです。旬の野菜を使ったおいしい「ふるさとランチ」メニューを紹介します。ぜひ、ご家庭でも作ってみてください。



2月のテーマ だいこん 大根

大根は部位によって味や食感が違い、また料理方法によっても食感が変わります。生でシャキシャキ、煮てホクホク、漬けてポリポリ、干してコリコリと、いろいろな歯ごたえが楽しめます。



保育所給食メニュー

- ごはん ●ちくわの二色揚げ
- 大根のべっこう煮 ●オレンジ

大根のべっこう煮

■材料（4人分）

■豚肉…………… 50g
大根…………… 1/4本
人参…………… 1/4本
さやいんげん…………… 3本
酒…………… 小さじ1
しょうゆ…………… 大さじ1
砂糖…………… 大さじ1
みりん…………… 小さじ1
煮干し…………… 10g

■作り方

- ①煮干しでだしをとる。
- ②豚肉は食べやすい大きさに切る。大根、人参は乱切りにする。
- ③さやいんげんは2～3cmに切り、茹でる。
- ④だし汁に大根と酒を入れて10分ほど煮る。豚肉、人参、残りの調味料を入れて野菜が柔らかくなるまで煮る。
- ⑤最後に③を入れて火を通す。



問い合わせ先 福祉保健部健康推進課健康食育推進係

☎ (0824) 62-6232 ☎ (0824) 62-6382 ✉ kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

子どもたちが考えた 「朝ごはんレシピ」入賞レシピ決まる!

平成23年度の「朝ごはんレシピ大募集」には、中学生68点、小学生90点の応募がありました。今回は、栄養バランスを考えたレシピや簡単に栄養たっぷりのアイデアレシピが多く寄せられました。

12月10日(土)に開催した「朝ごはんづくりコンテスト」には、1次審査を通過した小・中学生16名のうち12名が参加し、実際に調理を行いました。審査員5名(委員長・県立広島大学非常勤講師 泉谷昌子さん)による審査の結果、各賞は次のとおりとなりました。

小学生の部

三次市長賞

「野菜たっぷり! 栄養たっぷり朝ごはん」
雲井絢子(安田小5年)

ごはん・ひじきとツナのふりかけ・かぼちゃのみそ汁・アスパラとベーコン炒め・トマト・きゅうり・ヨーグルト



三次市教育長賞

山本那央(田幸小6年)

「海と畑のコラボ朝ごはん」

焼おにぎり・ブロッコリーのチーズ焼・みそ汁・りんご

JA三次賞

藤川岳斗(仁賀小6年)

「ちりめんと青じそのおやき」

優秀賞

宮本陽菜(君田小5年)、村川

茉莉依(三良坂小5年)、小田

雅文(作木小6年)、福本萌風(田

幸小6年)、和田隆佑(田幸小6年)

レシピ賞

小玉真帆(君田小5年)、三上真優

(君田小5年)、池上夢叶(酒河小

2年)、野島穂香(三良坂小6年)、

小平透馬(田幸小6年)、朝比奈

佑(田幸小6年)、高草礁真(田幸

小6年)、畠中 大(作木小6年)、

森島 慶(作木小6年)、森原桃

香(吉舎小2年) (敬称略)

中学生の部

三次市長賞

中村美琴(吉舎中1年)

「私のおすすめ朝ごはん」

パンキツ シュ・コンソメスープ・フルーツヨーグルト



三次市教育長賞

大前美佳(甲奴中2年)

「サッパリ! 素早く!!」

モリモリ朝ごはん

なつとうまき・みそ汁・トマト

サラダ

JA三次賞

瀬尾有涼(甲奴中2年)

「簡単ライスサラダ」

優秀賞

花神大地(甲奴中3年)、伊達直

紀(甲奴中3年)、森川 愛(三

次中1年)、原田もも(作木中2

年)、伊藤隆真(吉舎中1年)

レシピ賞

亀崎厳宣(作木中2年)、元国

拓斗(作木中3年)、塚本祐翔

(吉舎中1年)、定本ジェニファー

(吉舎中1年)、畑中拓人(吉舎中

1年)、有重 心(吉舎中1年)、

山本 京(甲奴中1年)、秋山瑞

希(甲奴中3年)、洲澤佳奈(甲

奴中3年)、高木 馨(八次中1年)

(敬称略)

「朝ごはんレシピ大募集」
の入賞レシピを掲載した
「平成23年度朝ごはん
レシピ集」ができました!

このレシピ集を50人に差し上げます。希望される方は、2月29日(水)までに、電話かFAXで健康推進課にお申し込みください。
※このレシピ集は、市ホームページ(暮らしのガイド)内「食育」のページからもダウンロードできます。

申し込み・問い合わせ先
福祉保健部健康推進課

健康食育推進係

☎(0824)621-6232

FAX(0824)621-6382

✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

クリーンセンターから

問い合わせ先

総合窓口センター環境政策課業務管理係 ☎ (0824) 66-3449
 FAX (0824) 66-3168 ✉ shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp

“ごみは資源” 分け方のポイント 前編

市では、皆様のご協力により、ごみの17分別収集を行っています。今後もリサイクルを推進するために不可欠となる「分別排出」と「分別収集」にご協力をお願いします。

「分別のポイント」と、皆さんから寄せられた質問の中から「よくある質問」をあわせて紹介しますので、参考にしてください。

燃やせるごみ《指定袋①② 乳白色に緑字》



○クリーンセンターで処理する燃やせるごみの約半分は、紙・布類です。捨てる前に「リサイクルできるかな?」と考えてみましょう。

○お菓子の箱、トイレトペーパーの芯、タバコの空箱など、小さなものでも立派な資源です。「紙資源(雑紙類)」で出してください。

○衣類は、激しい汚れ、損傷のもの以外は「布資源」として出してください。

※燃やすごみを減らすと、埋立地を長く使用できるなど、施設の延命化や処理費用の節約につながります。

燃やせないごみ《指定袋③ 透明に赤字》



○軽く水ですすぐなど、きれいにして出してください。

○飲料缶以外の缶(缶詰、お菓子の缶など)はすべて「燃やせないごみ」です。

○「食べたり飲んだりできないもの(化粧品、殺虫剤など)」が入っていたピンは、すべて「燃やせないごみ」です。



【よくある質問】

区分	回答
金具がついたカバンや、靴はどうすればよいのですか?	家庭で素材ごとの分別は困難です。靴、カバン類はすべて「燃やせないごみ」で出してください。
電気製品の電気コードは切り取るのですか?	その必要はありません。
CDやMDのケースは何ごみですか?	ケースも「燃やせないごみ」です。ケースと中身(CD、MD)を分ける必要はありません。

資源物《指定袋④⑧ 半透明に青字》

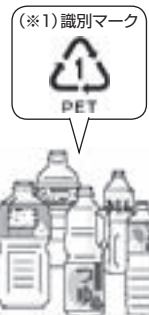


○キャップを取り除いてください。

○軽く水ですすぐなど、きれいにして出してください。

○対象は「飲料缶」、「食品・飲料ビン」、「ペットボトル」です。

※ペットボトルは、ジュース類、醤油、みりん、酢、酒類などで、「(*)識別マーク」があるものだけです。軽くすすぐだけできれいになるPET(ポリエチレンテレフタレート)製のボトルだけに付いています。



【よくある質問】

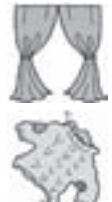
区分	回答
缶詰の缶と飲料缶は同じ材質なのに、なぜ、燃やせないごみと資源物とに分けるのですか?	処理方法が違います。飲料缶は、開口部が小さく異物の混入がほとんどないため、そのままリサイクルできます。開口部の広い缶詰の缶などは材質の異なるものが混ざり合うため、そのままではリサイクルできません。「燃やせないごみ」として収集し、破碎後、リサイクルをしています。
飲料缶、食品・飲料ビン、ペットボトルを一緒に入れて出してもよいのですか?	一緒でもよいですが、種類別に入れて出していただけると、効率のよい処理ができます。
風邪薬など飲み薬のピンは燃やせないごみですか?	「食べたり飲んだりできるもの」が入っていたピンなので「資源物」です。

布資源《指定袋④⑧ 半透明に青字》



○「資源物の袋」を利用して出してください。

○カーテン、シーツ、タオルなどの布製品も「布資源」として出してください。



【よくある質問】

区分	回答
ボタンやファスナーは取り除くのですか?	その必要はありません。
洗濯しても汚れが落ちませんが、布資源でよいのですか?	洗濯しても落ちない染み、汚れがあったり、破れたりしていても「布資源」です。(工場でリサイクルできるものとできないものに選別されます。)

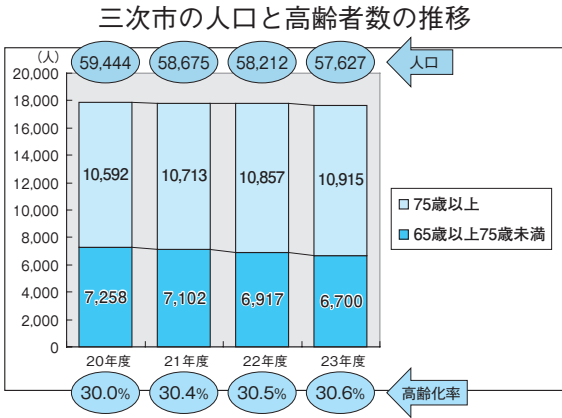
みんなの
介護
保険

シリーズ 第8回

◆第4期(平成21～23年度)
介護保険事業の見通し

◆三次市の人口と
高齢者数の推移

市の人口は、合併以来減少を続けており、平成20年度末から3年間だけでも、約1,800人減少しています。65歳以上の高齢者数についても、平成20年度から減少に転じましたが、全体に比べて減少率が小さいため、高齢化率は



注) 人口、高齢者数は、各年度10月1日の人数です。

年々高くなっており、30%を超えています。

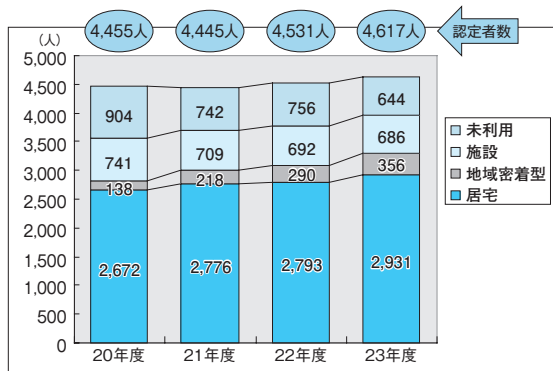
また、75歳以上のいわゆる後期高齢者の人口は、高齢者数の減少にもかかわらず、引き続き増加しています。さらに、子どもの数が年々減り、総人口が減少していく中で、いわゆる団塊の世代といわれる皆さんが高齢者の仲間入りをされることで、高齢者の人口・割合が急激に増えていくこととなります。

◆サービス利用状況の推移

介護保険サービスを利用するためには、まず介護認定を受けていただくことが必要です。認定者数は、平成21年度に若干減少していますが、それ以降は毎年度増加しています。

また、認定を受けてもサービスを利用されていない方の割合は年々減少しており、平成20年度10月から平成23年度10月までで、認定者数は162人の増加ですが、サービス利用者数はそれを上回る422人増えています。

三次市のサービス利用状況の推移



注) 各年度「介護保険事業状況報告」10月報より。

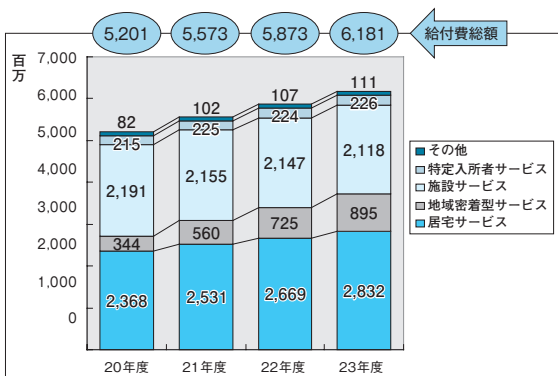


◆サービス区分ごとの
介護給付費

介護サービスを利用されると、その費用の1割が利用者の自己負担となり、残り9割を介護給付費として保険者である三次市が支払います。

その給付費は、平成20年度、52億100万円だったものが、平成23年度では、61億8,100万円となる見込みで、3年間で約

三次市のサービス区分ごとの介護給付費



注) 平成23年度は、見込み。

9億8,000万円も増えることとなります。その原因としては、平成21年度からの介護報酬の引き上げや、介護サービスの利用者が増えていることなどが考えられます。

また、サービス区分ごとに見た場合、施設サービスは、ほぼ横ばい若干減少していますが、平成21年度以降、地域密着型サービスと居宅サービスは大きく伸びています。

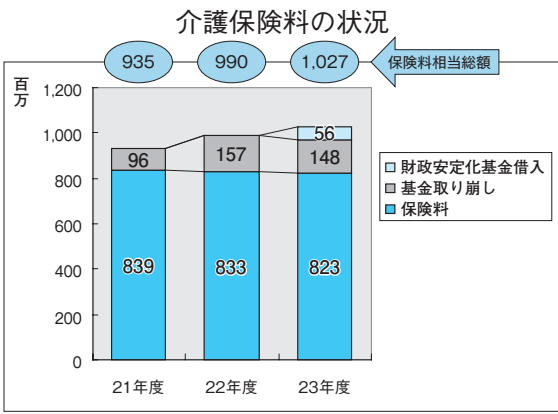
これは、市として地域密着型サービスの整備を図ってきた成果といえますが、地域密着型サービスの整備に伴って居宅サービスが減少するとしていた予想に反し、居宅サービスも大幅に伸びています。

◆介護保険料の状況

介護給付費の一部には、皆さんからいただく介護保険料を充てています。

平成21～23年度までの3カ年については、介護保険料のほか、これまでの介護保険の貯金（「準備基金」といいます）を充てて対応する計画としたことから、介護保険料の額は、広島県内でも低く抑えて、保険料基準額月額4,070円に据え置くことができました。

しかしながら、介護保険のサービスの利用は計画を若干上回り、県の基金から一部借入れを行うことが必要です。



注) 平成23年度は、見込み。



問い合わせ先
福祉保健部高齢者福祉課 介護保険係
☎ (0824) 621-6387
FAX (0824) 621-6381
✉ koureisha@city.miyoshi.hiroshima.jp

この準備基金と借入金を、仮にすべて介護保険料で賄うとすると、平成21～23年度までの3カ年の保険料基準額月額額は、約4,800円必要だったこととなります。

準備基金が残っていない中で、来年度からの介護保険料は、今まで以上に給付と負担のバランスを考慮して定めていく必要があります。

※「第5期介護保険事業計画(案)」のパブリック・コメント(意見公募)を行います。詳しくは、28ページをご覧ください。

シリーズ

みんなの医療保険

医療費を大切に使いましょう

医療費は皆さんの保険税や保険料の掛金で運営されています

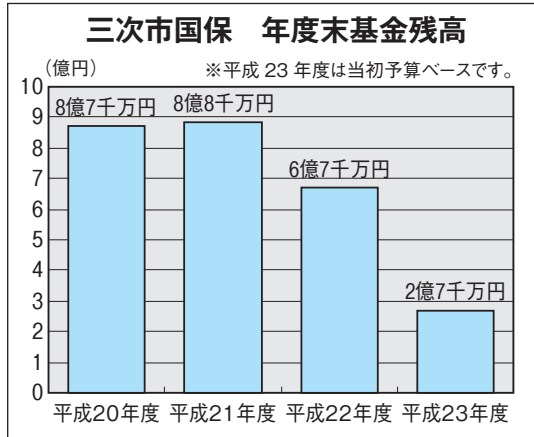
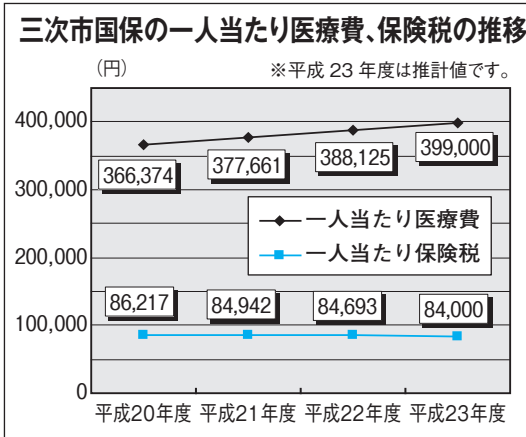
医療技術の進歩や高齢化に伴い、医療費が高騰し続けています。一方、財源となる保険税などの収入は、長引く不況などの影響で減少しており、どの医療保険も運営に苦慮しています。

三次市国民健康保険の場合も、一人当たりの医療費が年々増加し、平成24年1月までの支払い状況は、前年比で約3%以上の増加傾向となっています。また、平成22年度の決算(広報みよし)11月号掲載)は、3億8千9百万円の赤字で、一般会計からの繰入金と基金取り崩しで補填するなど、厳しい状況が続いています。

一般会計からの繰入金も皆さんの税金です。重複・多受診などを避け、医療費を大切に使いましょう。

問い合わせ先

総合窓口センター
保険年金課保険年金係
☎ (0824) 621-6134
FAX (0824) 631-2809
✉ hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp



民生委員児童委員「緊急連絡票」事業 『うちのボタン』が始まります

●緊急連絡票事業

『うちのボタン』とは？

あらかじめ、見守りの必要な高齢者等が、緊急連絡先や主治医、服用している薬などの個人情報を入力した『緊急連絡票』を、ボタン状の容器に入れて冷蔵庫に保管しておきます。

万が一の救急時に、駆けつけた救急隊員や見守り隊がこの連絡票を見ることができ、緊急連絡先に容易に連絡がとれます。さらに、搬送された病院にこの情報を提供することで、迅速かつ適切な対応が期待できます。

●対象となる人

- ・65歳以上の一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯で見守りが必要な方
- ・障害や病気で民生委員児童委員が必要と認められた人

●利用方法

担当の民生委員児童委員にご相談ください。



問い合わせ先

福祉保健部社会福祉課社会福祉係

☎ (0824) 6216146 FAX (0824) 6216285

✉ fukushi@city.miyoshi.hiroshima.jp

配偶者・パートナーからの暴力（DV）で悩んでいませんか。

悩まないで あきらめないで 勇気をだして
一緒に出口を探しましょう

秘密は厳守します。

相談・問い合わせ先

地域振興部地域振興課ひとづくり係

☎・FAX (0824) 64-2832 ✉ chiiki@city.miyoshi.hiroshima.jp

身近なトラブルでお困りの方へ ～民事調停で円満な解決を～

身近なトラブル（商品代金の未払い、事故の修理代等）が発生した場合、それを解決するために、次のような手続きがあります。

裁判所には、裁判のほかに、裁判官や調停委員の立会いのもと、話し合いによって、トラブルを円満に解決する「民事調停」という手続きがあります。民事調停は、裁判のように厳格な手続きではなく、柔軟な手続きのもと、時間や費用をかけずに、トラブルを円満に解決することを目的としています。

問い合わせ先

広島地方裁判所 ☎ (082) 228-0421(代)

行政相談委員の相談所 開設

総務省では、国や特殊法人の仕事についての苦情の解決やご意見・ご要望の実現に向けて、行政相談委員による相談所を開設しています。お気軽にご利用ください。

と き	と ころ
2月19日(日)	10時30分～16時 三次市福祉保健センター
2月20日(月)	9時～12時 みらさか福祉センター
2月23日(木)	10時～11時30分 君田保健センター
2月28日(火)	10時～15時 三次市吉舎支所
3月 9日(金)	9時～12時 甲奴老人福祉センター
3月13日(火)	10時～15時 三次市吉舎支所
	10時～15時 みわ保健センター

※日程は変更される場合がありますので、ご利用の際は、お問い合わせください。

問い合わせ先

総務省中国四国管区行政評価局

☎ (082) 228-6173 FAX (082) 228-4955

統合失調症の方の 家族学習会 開催

統合失調症の方のご家族を対象に、病気や対応の仕方などを学習します。日ごろの悩みや思いをお互いに語り合ってみませんか。

とき 3月8日(木)11時～15時
対象 統合失調症の方のご家族のみ

内容 「ともえ三次工房(畠敷町)」&「あらくさ(甲奴町)」見学と「夢工房ねむの木」でランチ
※11時までに三次市福祉保健センター1階にお集まりください。

申込方法 3月1日(木)までに電話でお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先
三次市障害者支援センター
☎(0824) 65-1131
FAX (0824) 63-1132

障害者相談会開催のお知らせ

障害者(身体・知的・精神)の生活や就労、ご家族の悩みなどの相談に、障害者支援センター相談員などが応じます。お気軽にご相談ください。

障害者巡回相談	とき	ところ
相談員 三次市障害者支援センター相談員 (ほか)	3月5日(月)	作木支所
	3月6日(火)	布野保健福祉センター
	3月8日(木)	みわ保健センター
	3月9日(金)	吉舎保健センター
	3月12日(月)	君田保健センター
相談時間 10時～12時	3月13日(火)	甲奴老人福祉センター
	3月15日(木)	みらさか福祉センター

「きこえ」に困っている人のための相談会	とき	ところ
相談員 伊達元一郎(聴覚障害者) 相談時間 9時～12時 ※要予約筆記あり	3月10日(土)	三次市福祉保健センター1階相談室

ピア・カウンセリング	とき	ところ
統合失調症・うつ病・脊髄損傷・視覚障害・聴覚障害・歩行障害・脳血管障害の方々がカウンセリングに応じます。 カウンセリング時間:13時30分～15時30分※要予約(3日前まで)	3月3日(土)	三次市福祉保健センター2階活動交流室
	3月17日(土)	

知的障害者の相談会	とき	ところ
相談員 新元史子(知的障害者相談員) 相談時間 10時～12時 ※要予約 連絡先 ☎090-2297-4546(新元)	3月17日(土)	三次市福祉保健センター

問い合わせ先 三次市障害者支援センター
☎(0824) 65-1131 FAX (0824) 65-1132
✉support@p1.pionet.ne.jp

消費者の味方

高齢者も被害！出会い系サイトの「お金をあげる」はウソ!?

■相談内容

高齢の父親は、パソコンに不審なメールが届いても、すべて無視していたが、ある時、「1,200万円あげる」というメールに目がとまった。信じ込んでメールでやり取りをしているうちに、そのためのポイント代として、200万円も支払ってしまった。詐欺ではないか。

〈心配なときは、消費生活相談窓口へ〉

市では、消費生活相談に関する相談窓口を設置しています。トラブルが発生したときや心配なときは、ご相談ください。

消費生活相談コーナー

相談日時 毎週 月・火・木・金曜
日の9時～16時

※市では、悪質商法の被害にあわないための消費者出前講座を行っています。地域や団体でお気軽にご利用ください。

問い合わせ先

総合窓口センター

市民生活課総合相談係

☎(0824) 621-6222

FAX (0824) 631-2809

✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

○メール相手が出会い系サイトの「サクラ」であることも考





図書館へ行こう！

3月

※日程が変更になる場合があります。

行 事 名	日 時	対 象
三次市立図書館 ☎(0824)62-2639 FAX(0824)63-2861 ※場所はいずれも2階(量の部屋)です。		
このほんだいすき ぴーさんの会	3月3日(土) 10:30～	幼児から
ぐるんぱ	3月14日(水) 10:30～	乳幼児から
たんぽぽ	3月17日(土) 14:00～	幼児から
君田図書館 ☎・FAX(0824)53-7050		
ばんびのお話し広場	3月24日(土) 13:30～	幼児から
布野図書館 ☎(0824)54-2111 FAX(0824)54-2429		
絵本の会「空色のたね」	3月17日(土) 10:30～	幼児から
絵本の会「空色のたね」	3月22日(木) 10:00～	幼児から
作木図書館 ☎(0824)55-2115 FAX(0824)55-7010		
絵本の会「どんぐり」	3月13日(火) 15:30～	幼児から
吉舎図書館 ☎・FAX(0824)43-4513		
おはなし広場	3月14日(水) 10:30～	幼児から
三良坂図書館 ☎・FAX(0824)44-4506		
おはなし会	3月13日(火) 10:30～	幼児から
三和図書館 ☎(0824)52-3739 FAX(0824)52-3740		
読書会	3月1日(木) 10:00～	一般
絵本の広場	3月18日(日) 14:00～	幼児から
おひざにだっこの おはなしタイム	3月28日(水) 10:30～	乳幼児から
甲奴図書館 ☎(0847)67-3532 FAX(0847)67-3538		
「へびくんのおさんぽ」の お話し会	3月17日(土) 14:00～	幼児から

新着情報

とりを よぼう！

出版社／ひさかたチャイルド



木の实などの食べ物が少なくなる冬こそ鳥を呼ぶのに適した時期。どんなえさを用意すると、どんな鳥が集まって来るか写真で解説しています。

かわいいうちの鳥がえさを食べに来てくれたらうれしいですね。

えさの作り方なども紹介しています。

鳥を呼びよせ、観察してみたいかですか？

きょうの料理キッズ 保存版！子どもが よろこぶ100レシピ

出版社／NHK出版



もりもり食べて、大きくなり、元気に育ってほしい。親なら、だれしも願うことですね。

この本は、子どもが大好きなメニュー、栄養バランスも考え、さらに親子で楽しみながら作られるなど、100のレシピを紹介しています。

写真を見ているだけでもおいしそうです。親子の楽しい会話のきっかけが台所から一冊です。

うなはじでつかって、手にとりてみてください。

図書館 ニュース

三次市立 図書館

問い合わせ先

三次市立図書館
☎(0824)62-2639

●「第11回 図書館へ行こう」開催！

市内で読み語りをしているグループが大集合！読み語りや手遊び、紙芝居など、楽しい時間を過ごしませんか。

と き 3月11日(日) 13時～

と ころ 三次市福祉保健センター 4階ふれあいホール

対 象 幼児から(参加費無料)

※「おはなしパスポート」をお持ちの方は、当日お持ちください。

●「古本リサイクル市」も同日開催！

図書館で不要になった本や皆さんから寄せられた本を、無料で持ち帰ることができます。また、家庭で不要になった本を随時受け付けています。読まなくなった本の再利用にご協力ください。

と き 3月11日(日) 10時～

と ころ 三次市福祉保健センター 1階ロビー

※持ち帰り用の袋をご持参ください ※汚損のある本の持ち込みはご遠慮ください。



特別展

どもんけん
生誕100年記念写真展 土門拳の昭和

日本史における大きな激動期のひとつ「昭和」の姿を写真に収め、それを観る人々へ多大な啓発を促した報道写真家・土門拳(1909～90/山形県酒田市出身)。彼は社会を非演出に捉える徹底したリアリズム写真を追及しつつ、写真は撮影者の個性に拠る芸術であることを主張しました。強いメッセージ性を持つ彼の写真論は当時のアマチュア写真家たちを鼓舞し、その後の日本写真界を大きく変えることとなります。

当館初の写真展である本展覧会では、土門の写真芸術に加えて昭和史の重要場面に触れるという、幅広い文化を体感できる機会となります。



《るみえちゃんとさゆりちゃん》昭和34年 ※写真提供：土門拳記念館

と き 2月23日(木)～4月1日(日)

※3月14日(水)休館

開館時間 9時30分～17時※3月8日(木)は21時まで開館

観覧料 一般：1,000(900)円、ペアチケット：1,800円、
高校・大学・専門学校生：500(400)円、中学生以下：無料

※常設展料金を含む ※()内は20名以上の団体および前売り

※ペアチケットは一般男女のペアが対象

※未就学児を同伴する保護者は1名無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は観覧料無料



《しんこ細工 東京・浅草雷門》昭和29年
※写真提供：土門拳記念館



本展会期中に特設展示として、三次市内の昭和の時事・群像を捉えた写真の数々をエントランスギャラリー等で展示します。
(こちらは無料で鑑賞できます。)

《愛光保育所のこどもたち》昭和45年
※写真提供：三次市

満月ロビーコンサート

「ピアノの風景画～ピアノ連弾による景色～」

と き 3月8日(木) 14時～19時～

出演 ピアノデュオ セセディーユ(青山佳子・富永やよい)

演奏曲目 「ドビュッシー 小組曲」ほか

観覧料が一部変更になります

これまで未就学児を同伴する保護者は1名無料としていましたが、平成24年4月から未就学児を同伴した場合も保護者は有料となります。なお、未就学児はこれまでどおり無料です。

※「生誕100年記念写真展 土門拳の昭和」会期中(～4月1日まで)は、変更前の入館料でご覧いただけます。

ボランティアスタッフ募集!

奥田元宋・小由女美術館は、多くのボランティアの皆さんのご協力によって運営されています。

受付・監視グループ、環境美化グループ、ガイドグループ、広報グループ、事務・イベントグループ、呈茶グループ
自分に合った活動でボランティアができます。美術館では、ボランティアでご協力いただける方を募集しています!

申し込み・問い合わせ先 奥田元宋・小由女美術館

☎(0824) 65-0010 ㊚(0824) 65-0012 ✉info@genso-sayume.jp

大城友弥ハートフル コンサートin こうぬ

沖縄出身のハートフルシンガーの大城友弥おおしろともやさんは、沖縄県内のテレビ、ラジオなどで活躍中。平成19年に「24時間テレビ 愛は地球を救う」に出演。平成20年には東京日比谷野外音楽堂で行われた、南こうせつさんの「グリーンパラダイス」コンサートにゲスト出演するなど、沖縄だけでなく幅広く活躍されています。



沖縄ミュージックを、ぜひお楽しみください。

と き **3月17日(土)** 開演17時(開場16時30分)

ところ **ジミー・カーターシビックセンター**

入 場 料 大人：1,500円 こども：500円

※「こどもチケット」は高校生以下(未就学児以上の着席は有料)

チケット販売日 2月1日(水) 10時～

チケット取り扱い ジミー・カーターシビックセンター、サングリーン、ローソンチケット、
甲奴支所、吉舎支所、三良坂支所、三和支所

問い合わせ先 **ジミー・カーターシビックセンター**

☎(0847) 67-3535 FAX(0847) 67-3538

ぶらり 三次 散策



三次観光イメージキャラクター
「ぎりこちゃん」

神楽共演大会inみわ

みわ文化センターホール等運営協議会では、「神楽共演大会 in みわ」を開催します。出演団体は、「塩瀬神楽団」「原田神楽団」「中川戸神楽団」の3団体で、2演目ずつ上演されます。豪華絢爛、迫力満点の舞をお楽しみください。



と き **3月4日(日)** 開演12時(開場11時)

※整理券配布9時～

ところ **みわ文化センター**

入 場 料 前売券 一般2,000円 小学生以下1,000円
当日券 一般2,500円 小学生以下1,500円

※前売券完売の場合は、当日券はありませんので、お早めにお買い求めください。

問い合わせ先 **三和町自治連合会**

☎(0824) 52-7086

おかげさまで20周年 三次市シルバー人材センター 設立20周年記念事業 ～市民の皆さまとともに感謝のつどい～

設立20周年を迎え、記念事業を開催します。会員の方はもとより、ご家族・ご友人などお誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。



と き **3月3日(土)** 11時～14時

ところ **十日市コミュニティセンター**

内 容 記念式典、会員によるアトラクション、ガンバールン体操(参加自由)、物産販売、バザー(山の芋コロッケ、うどん、カレー、ポップコーン、綿菓子など)、東日本大震災復興支援 気仙沼物産市コーナー

問い合わせ先

公益社団法人 三次市シルバー人材センター

☎(0824) 62-7800 FAX(0824) 62-7036

おいしい三次グルメスタンプラリー 「みよし^{まい}米もんめぐり」開催中!

食を通じて三次をPRするため、ご協賛をいただいた飲食店を巡る「おいしい三次グルメスタンプラリー」を開催しています。今年は「みよし^{まい}米もんめぐり」と題し、三次産の米や米粉を使用したメニューを25店舗で提供していただいています。丼物からスイーツまで、バラエティ豊かな「う米もん」を味わって三次の冬を満喫しましょう!



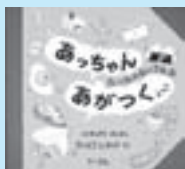
と き 3月11日(日)まで
特 典 協賛店3カ所のスタンプを集めて応募された方の中から、抽選で100名様に三次の特産品をプレゼントします。
応募締切 3月12日(月)※当日消印有効
 ※協賛店舗は、市ホームページまたは市観光ポータルサイト「ミヨシ☆タウンナビ」をご覧ください。
 台紙は、市役所・各支所、協賛店の店頭等で配布しています。

問い合わせ先 三次市観光キャンペーン
 実行委員会(事務局:商工観光課内)
 ☎(0824)64-0066 FAX(0824)64-0172

みんなあつまれ~! おはなしワンダーランド2012 さいとうしのぶ in みよし

と き 3月25日(日)
第1部 10時~11時30分
第2部 13時~14時30分
と ころ 十日市コミュニティセンター
内 容

第1部 「あっちゃんあがつく」の絵本づくり
 親子や家族、あるいはひとりでも楽しいオリジナルの絵本が作れます。
 (材料費:500円)



第2部 「おはなし会のタネ!ネタ? ~おはなし会を楽しくするアイデア~」
 さいとうしのぶさんの手づくり小道具等も紹介します。

主 催 三次おはなしボランティアネットワーク

問い合わせ先 三次市立図書館
 ☎(0824)62-2639 FAX(0824)63-2861
 ✉miyoshi-lib@m-city.jp

たなかけいこ 田中恵子と仲間たちパンフラワー 「春の訪れ」 作品展



花笑い 鳥歌う春。
 もうすぐそこまで春が来ています。

と き 3月1日(木)~31日(土)
と ころ はらみちを美術館
開館時間 9時~17時 **入館料** 無料

問い合わせ先 はらみちを美術館
 ☎(0824)53-7021 FAX(0824)53-2119

第10回 若い芽のコンサート

各種音楽コンサート上位入賞者や音楽を学んでいる学生など、「未来の若き音楽家たち」のコンサートです。声楽、ピアノ、ホルンなどの演奏をお楽しみください。



と き 3月18日(日) 開演13時30分(開場13時)
と ころ 三次市文化会館
ゲスト ヴァイオリン 豊原 愛、ピアノ 高橋 真弓
入場料 700円(当日券あり)
チケット販売所 三次市文化会館、CCプラザ、サングリーン、ジョイフル、三次音楽家協会

問い合わせ先 三次音楽家協会
 ☎・FAX(0824)62-6338

所蔵作品展 みらさかコレクション

と き 2月18日(土)~3月11日(日)
と ころ 三良坂平和美術館
開館時間 9時~17時
入 館 料 一般400円(300円)、65歳以上300円(200円)、高校生200円(100円)
 ※中学生以下、障害者手帳などをお持ちの方および介助者は無料
 ※()は20人以上団体1人あたり料金



問い合わせ先 三良坂平和美術館
 ☎・FAX(0824)44-3214

自衛官募集

●募集種目 予備自衛官補

※「予備自衛官補」は、一般社会人や学生等の方を採用し教育訓練終了後、予備自衛官として任用する制度

●応募資格

18歳以上～34歳未満

(平成24年7月1日現在)

技能

国家免許資格等を有する方

※「技能」は、衛生、語学、整備、情報処理、通信、電気、建設の技術

※医師(経年数12年未満)、薬剤師(経年数16年未満)は54歳未満まで、医師(経年数12年以上)、薬剤師(経年数16年以上)は55歳未満まで

●応募締切 4月4日(水)

●試験期日 4月13日(金)

16日(月)の指定された1日

応募・問い合わせ先

自衛隊三次地域事務所

☎・FAX(0824)6210350

パブリック・コメント (意見公募)を行います

次の計画等の原案がまとまりましたので、市民の皆さんのご意見を募集します。

●対象計画等

- ①「三次市第6期高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画」(案)
- ②「第3期三次市障害福祉計画」(案)
- ③「仮称みよし教育ビジョン」(案)

- ④「三次市中小一貫教育基本構想」(案)

●応募期間(予定)

- ① 2月17日(金)～3月7日(水)
- ② 2月17日(金)～3月2日(金)

●関係資料閲覧方法

関係資料は市役所本庁・各支所の窓口や市ホームページなどで閲覧できます。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。か、お問い合わせください。

●応募・問い合わせ先

- ① 福祉保健部高齢者福祉課 介護保険係

☎(0824)6216387

FAX(0824)6216381

- ② 福祉保健部社会福祉課 障害者福祉係

☎(0824)6512051

FAX(0824)6216285

- ③④ 教育委員会教育企画課 教育企画係

☎(0824)6216182

FAX(0824)6410067

第2回三次の歴史を探る

三次市内には、県内の約3分の1という膨大な古墳や遺跡が存在しており、その中には国や県の史跡に指定されている



史跡「矢谷古墳」

ものも数多くあります。

今回は、史跡に指定された3遺跡について、過去の発掘調査成果などから、その歴史的価値を再確認していくとともに、三次地方史研究会の最近の調査による研究などを発表します。

●とき 3月10日(土)

13時30分～

●ところ 十日市コミュニティセンター

●内容

- ① 三次盆地の弥生大墳墓群―史跡「花園遺跡」について―
- ② 邪馬台国時代の三次の王墓―史跡「矢谷古墳」(弥生墳丘墓)について―
- ③ 三次盆地の古式前方後円墳―県史跡「若宮古墳」の測量調査報告―
- ④ 三吉氏の居城―比叡尾山城の構造―
- ⑤ 「笠塔婆型墓石」について―三次市内の近世墓石調査から―
- ⑥ 活かして守る身近な文化財―登録有形文化財と「照林坊」―

●参加費 無料(申込不要)

●主催 三次市教育委員会

三次市教育委員会

●問い合わせ先 三次市地方史研究会

☎(0824)6410092

FAX(0824)6216288

✉shakai@city.miyoshi.hiroshima.jp

広告



住友不動産の“新築そっくりさん”



住み慣れた今のご自宅が
新築の輝きで蘇ります。

建設業登録 国土交通大臣許可(特-22)第4638号
〒739-0011 東広島市西条本町7-29(林ビル1階)
TEL082-431-3525
FAX082-423-1751

住友不動産
新築そっくりさん 広島東営業所

住宅エコポイント制度が再開しました。
フリーダイヤルでお気軽にお問い合わせ下さい。

■ホームページからも資料の請求ができます。

0120-356-218

新築そっくりさん で 検索 <http://www.sokkuri3.com/>

不動産公売を行います

市では、市税・国保税の滞納処分により差押えた不動産を公売します。

公売物件は表のとおりで、公売期日は平成24年3月9日(金)10時です。

また、物件説明会を2月17日(金)10時から市役所東館2階会議室で行います。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。か、お問い合わせください。

(注)この公売は、予告なく中止する場合があります。



番号	場所	番地	地目	地積	見積価額
物件第1	三次市十日市西一丁目	1993番1 1998番1	田 畑	215㎡ 600㎡	3,930,000円

※農地につき「買受適格証明書」の提出を要します。

※農地法第5条の規定による農地以外の目的での利用が可能です。買受適格証明については、農業委員会事務局(☎0824-62-6193)にお問い合わせください。

問い合わせ先 財務部収納課収納係

☎(0824) 62-6140 FAX(0824) 62-6352 ✉shunou@city.miyoshi.hiroshima.jp

職業訓練センター 一般職業訓練講座

※時間は変更になる場合があります

講座名	期間	時間	定員(人)	受講料(会員)	
				受講料(一般)	受講料(一般)
自分で出来るデジカメ写真コース：応用編	3/6~3/9	火~金	13:00~16:00	10	8,000円(テキスト代別) 10,000円(テキスト代別)
フォトショップ画像加工講座	3/26~3/30	月~金	13:00~16:00	10	10,000円(テキスト代別) 12,000円(テキスト代別)
シニアゆっくりパソコン教室	3/12~3/23	月・水・金	13:00~16:00	10	10,000円(テキスト代別) 12,000円(テキスト代別)
監督者訓練 第4科(安全作業のやり方)	3/15・3/16	木・金	9:00~16:00	15	15,000円(昼食費込) 18,000円(昼食費込)

申し込み・問い合わせ先
広島北部地域職業訓練センター
☎(0824) 62-8500
✉info@nhvc.ac.jp
http://www.nhvc.ac.jp/index.htm

訓練講座等案内

広島北部地域職業訓練センター

太陽光発電システム研修生募集!

当センターに設置予定の太陽光発電システムを活用して、システムのメカニズムを学び、基礎工事、電気施工、機器調整等の実習を行います。

募集定員：10名 ※太陽光発電システム事業に意欲のある方

募集締切：3月7日(水) ※3月15日(木)に選考・面接有り

研修期間：3月26日(月)~4月20日(金) ※修了日変更の可能性あり

受講料：無料

※研修修了後、太陽光発電システム関係会社への就職につながる可能性があります。



新しく生まれ変わった「グランラセーレ三次」

期間 2/11[土]~3/10[土] 10:00~20:00
【無料・要予約】
水曜定休

広告

2012.2.4 Open! リニューアル見学会

ブライズルームも新設!ご希望のウェディングが叶います。

会場見学の他にも ■ 結納や結婚式までの流れ ■ 料理の試食 ■ 模擬挙式等々何でもご相談ください。



“絆”ウェディングをお届けする結婚式場
グランラセーレ三次
JR三次駅近く 三次市十日市南1丁目5-5

お問合せ・ご予約は
Tel.0824-62-1234
http://u-b.jp/bridal/glm

メインバンケット
「HEIAN」

グランラセーレ三次

検索

“WE LOVE SPORTS” in MIYOSHI

3月 主な行事 | Schedule

みよし運動公園 (東酒屋町)

☎ (0824) 62-1994 FAX (0824) 64-0344

3日(日)・4日(日)	広島北シニア中学生野球リーグ戦
11日(日)	高野連北部地区審判講習会
17日(土)	三次地区2種サッカートレセン
17日(土)・18日(日)	三次市長杯少年サッカー大会
18日(日)	日本整形外科学会中国四国地区軟式野球大会
24日(土)	三次地区3種サッカートレセン
24日(土)・25日(日)・31日(日)	春季広島県高校野球大会北部地区予選
28日(水)~30日(金)	西日本サッカーフェスティバル

広島県立みよし公園 (四拾貫町)

☎ (0824) 66-3366 FAX (0824) 66-3370

http://www.mizuno.co.jp/school/facility/shisetsu_17/

1日(木)	ミズノ・スポーツ塾
3日(土)・10日(土)	ソフトテニス広島県少年女子強化練習

4日(日)	第67回三次市小学生バレーボール交歓大会
8日(木)	第12回ミズノ杯グラウンドゴルフ大会
10日(土)	エンジョイ!フットサルリーグ2011第7節 ナンボde健康クラブ
11日(日)	第35回北部家庭婦人バレーボール連盟大会 第26回メタルファイト!ベイブレード大会
13日(火)	第42回ミズノ杯パークゴルフ大会
15日(木)	ミズノ・スポーツ塾
17日(土)~19日(月)	広島県体育協会主催次期国体候補選手等強化育成事業ソフトテニス競技少年女子中高合同合宿
18日(日)	全国健康生活普及会広島県支部会議 アウトドアきっず倶楽部
20日(火・祝)	ミズノ・ビクトリークリニック(卓球)
23日(金)	三次市パークゴルフ協会月例会
24日(土)	エンジョイ!フットサルリーグ2011第8節
25日(日)	三次チャレンジカップ'12 6人制バレーボール大会(男子女子の部) 平成23年度ベイブレードチャンピオン大会

春の歴史街道

~R54を歩こう~ 「第23回R54-WALK大会」参加者募集!

と き 3月25日(日) 8時~ (小雨決行)

コース 十日市親水公園から国道54号を歩いて布野生涯学習センターまで(16km)

集合場所 十日市親水公園 参加対象 小学生~

参加料 1人500円(傷害保険料等含む) 申込期限 2月24日(金)

主催 R54-WALK大会実行委員会

*タオル、雨カッパを持参のこと

申し込み・問い合わせ先 地域振興部地域振興課ひとづくり係
☎・FAX (0824) 64-2832
✉chiiki@city.miyoshi.hiroshima.jp



広島県立みよし公園へ行こう!

申し込み・問い合わせ先 広島県立みよし公園(指定管理者ミズノグループ)
☎ (0824) 66-3366 FAX (0824) 66-3370

★ミズノVictory Clinic in みよし★

トップアスリートを招いて、スポーツの実技指導を行います。
今春は卓球のトップアスリート「井上舞子さん」による実技指導!

と き 3月20日(火・祝)
午前の部(硬式クラス): 10時~11時30分
午後の部(ラージボールの部): 13時~14時30分

対 象 硬式クラス: 中学生以上の方
ラージボールの部: ラージボールをされる方

定 員 硬式クラス: 50名
ラージボールの部: 30名

参加費 300円/人 *定員に達し次第、締め切りとなります。



★ミズノ・スポーツ塾★

成長期のお子さんに楽しく元気に運動をしてもらうため、鉄棒・とび箱・マット・その他様々な運動を取り入れ毎月開催中!

と き ①3月8日(木) ②3月15日(木)
幼児: 17時~18時 小学生: 18時~19時

と ころ カルチャーセンター内アリーナ

対 象 幼児(年中・年長) 小学生(1~3年生)

定 員 ①・②各10名 *どちらか1日でも両日でもOK!

参加費 800円/回

持参物 運動のできる服装、屋内シューズ、タオル、水分補給用ドリンク

★アウトドアきっず倶楽部イベント★ きっずたち大集合!

自然と触れあいながら楽しく遊んで学べる倶楽部です。クラフト教室や公園内での大冒険、時には公園を飛び出すなどして野外活動を中心に毎月開催中!

第33弾アウトドアきっず倶楽部

と き 2月26日(日) 12時~16時

内 容 手作りプラネタリウム 対 象 小学生

参加費 1,000円/人

PiNet パソコン教室のお知らせ

三次市後援 受講料 無料

パソコン教室を次の通り開催します。受講料は無料です。

*申込期日前でも募集定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

締切日:開催日の5日前 定員:各10人

2月	作木会場	ネット実践コース 21日(火)~24日(金) 14:00~16:00	3月	十日市会場	初心者コース 5日(月)~8日(木) 10:00~12:00
	吉舎会場	デジカメコース 27日(月)~3月1日(木) 14:00~16:00		十日市会場	エクセル入門コース 26日(月)~29日(木) 14:00~16:00

十日市会場...㈱三次ケーブルビジョン 作木会場...文化センターさくぎ 吉舎会場...吉舎生涯学習センター



お問い合わせ 〒728-0013 三次市十日市東5-19-1
お申し込みは 株式会社三次ケーブルビジョン

☎ 0120-307-344 携帯電話から (0824)65-2211

人口の動き

2月1日現在 ()は対前月比
※外国人登録を含む

人口総数	57,475人 (-24人)
男	27,132人 (-12人)
女	30,343人 (-12人)
世帯総数	23,850世帯 (-9世帯)

1月の気象

気象庁(三次地点)
気象統計資料による

降水量	73.0mm
平均気温	1.3℃
最高気温	10.3℃ (22日)
最低気温	-4.9℃ (25日・26日)

交通事故多発予報

3月 警戒日 交通事故発生の可能性がもっとも高い日

警戒日	3月20日(火・祝)
北部ブロック警戒日	3月20日(火・祝)
路線別注意日(R54)	3月10日(土)
県下一斉警戒日	3月12日(月)

ⓘ 交通事故が多発しています。安全運転を心がけましょう。

求人・求職状況

12月分 ハローワーク三次

月間有効求職者数	1,074人
月間有効求人数	1,339人
月間有効求人倍率	1.25倍
求人募集・仕事の相談はハローワークへ！	
☎(0824) 62-8609	☎(0824) 62-1859

1月の放射線量

1月25日(水)
地上1メートルの高さで簡易測定

単位 マイクロシーベルト毎時

本庁東館前	0.084	吉舎支所前	0.102
君田支所前	0.120	三良坂支所前	0.120
布野支所前	0.104	三和支所前	0.106
作木支所前	0.110	甲奴支所前	0.132

※「放射線量の測定」についての詳細は、市ホームページをご覧ください。

2月の納税

納期限は
2月29日(水曜日)です

▶国民健康保険税(普通徴収8期)

【納付方法について】

財務部収納課収納係 ☎(0824) 62-6127

【課税内容について】

財務部課税課市民税係 ☎(0824) 62-6122

▶介護保険料(普通徴収9期)

福祉保健部高齢者福祉課介護保険係 ☎(0824) 62-6387

▶後期高齢者医療保険料(普通徴収8期)

総合窓口センター保険年金課保険年金係 ☎(0824) 62-6134

納税相談はいつでも気軽に相談ください。



「君田温泉 森の泉」 臨時休館のお知らせ

リニューアル工事のため、2月13日(月)～3月14日(水)まで休館します。
大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

※はらみちを美術館、喫茶21番館、コテージ四季の家、おはよう市は、通常通り営業します。
※リニューアル工事の詳細は、「広報みよし」3月号でお知らせします。

問い合わせ先 君田温泉森の泉 ☎(0824) 53-7021

●主な行事

奥田元栄・小由女美術館 [3月14日(水)休館] ☎(0824) 65-0010 ☎(0824) 65-0012	
2月23日(木)～ 4月1日(日)	生誕100年記念写真展 土門拳の昭和
3月8日(木)	開館時間延長日 お月見とロビーコンサートをお楽しみください
はらみちを美術館 [3月21日(水)休館] ☎(0824) 53-7021 ☎(0824) 53-2119	
～2月26日(日)	漆谷光名 野鳥写真展
3月1日(木)～ 31日(土)	パンフラワー「春の訪れ」作品展
三良坂平和美術館 [月曜休館] ☎・☎(0824) 44-3214	
2月18日(土)～ 3月11日(日)	所蔵作品展 みらさかコレクション
3月18日(日)～ 4月15日(日)	安部祐子・新庄加奈二人展 静かな刻 やがて…
3月18日(日)・ 25日(日)	オープンカフェ
美術館あーとあい・きさ [月曜休館] ☎・☎(0824) 43-2231	
2月15日(水)～ 26日(日)	吉舎町内幼児・児童生徒作品展(高校生)
3月25日(日)～ 4月15日(日)	郷土作家シリーズ④ 加川未菜・梶田祐美子油彩画二人展
吉舎歴史民俗資料館 [月曜休館] ☎・☎(0824) 43-2231	
～3月31日(土)	「吉舎町の伝説」挿絵展(続編)
三次市文化会館 [2月15日(水)・3月21日(水)休館] ☎(0824) 63-6335 ☎(0824) 63-6337	
2月18日(土)	劇団四季ミュージカル「はだかの王様」
2月26日(日)	第3回三次市出身歌手による 「新春チャリティー歌謡ショー」
3月14日(水)・ 15日(木)	市・県民税申告相談受付
3月18日(日)	第10回若い芽のコンサート
3月20日(火・祝)	第31回三次高等学校吹奏楽部定期演奏会
3月25日(日)	国際ソロプチミスト三次 チャリティー映画会
広島県立歴史民俗資料館(小田幸町) ☎(0824) 66-2881 ☎(0824) 66-3106	
～3月25日(日)	新春速報展 「新春を寿ぐ!比婆荒神神楽 大神楽写真展」
～3月25日(日)	歴史民俗展示「春を待つ 三次人形とひな人形」
～3月25日(日)	冬の展示会 「お宝拝見! 広島各学校所蔵の文化財 —大学編[広島大学]—」
2月18日(土)	ふどきの丘体験教室 「こぶんの森たんけん2 野鳥かんさつ」
2月25日(土)	備北地域発掘調査報告会V ハイライト①集落と古墳
3月3日(土)	文化財講座「大学と文化財」
3月11日(日)	歴風トーク「幕末の芸備」

第24回江の川親水マラソン参加者募集!

とき	4月8日(日) 9時30分～※雨天決行
ところ	十日市河川敷(親水公園)グラウンド発着コース
種目	4.2kmコース 10.5kmコース
参加料	幼児:無料 小・中学生:1,000円 一般:2,000円
申込締切	2月29日(水) ※当日消印有効
※三次商工会議所、CCプラザ、サングリーン、各金融機関などに備え付けの申込用紙でお申し込みください。	

申し込み・問い合わせ先 江の川親水マラソン実行委員会
(三次商工会議所内) ☎(0824) 62-3125

カノエ Cafe & Restaurant Canoe

三次市作木町香淀116(江の川カヌー公園さくぎ内) ☎(0824) 55-7057
営業時間 11:00～17:00 定休日 毎週火曜日



おすすめメニュー 山女魚(ヤマメ)のカルパッチョ (850円) ※要予約

地元の養殖場で育った新鮮なヤマメを丸ごと一匹使用し、バージンオイルと塩・コショウ、そして、シェフ特製のカルパッチョソースで仕上げるシンプルな味付けとなっています。みずみずしい真っ赤なトマトと、敷地内で栽培されている香り豊かなハーブなどがトッピングされ、見た目も美しい一品です。白ワインや地元の酒米で造られた清酒「わかたの酒」との相性も抜群です。

特選食材は
コレ!

PICK UP



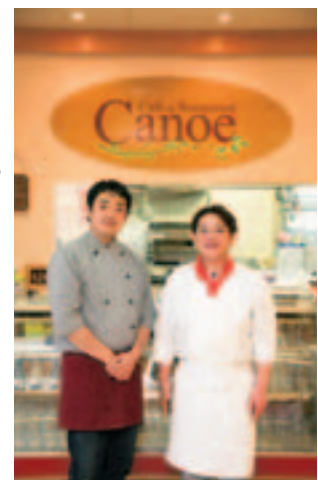
「溪流の女王」ヤマメ

サケ科の美しい淡水魚「ヤマメ」。作木の豊かな自然がもたらす清らかで冷たい清流の水で養殖された、比較的大きめのヤマメを使用しています。その味は、くせがなく上品で、独特の甘みがあるのが特徴です。

また、天然アユの一夜干しと地元野菜をふんだんに使った冬の人気メニュー「川鍋(要予約、4人前)」は、コテージ「江の川いろり庵」で、囲炉裏を囲みながらいただくこともできます。コース料理、パーティー・宴会メニューからオードブルや弁当まで、何でもお客様のご相談に応じていきたいという地元出身のシェフ。作木の食材を活かした四季折々の新メニュー開発にも取り組まれており、今後の展開が楽しみです。

今回ご紹介したヤマメを使ったメニューや江の川の天然アユを使ったメニューをはじめ、川魚はちょっと苦手という方にも、週替わりのランチや子どもたちが大好きなキッズランチ、カレー・オムライスなどの定番メニューもあり、ランチタイムには、なんと小鉢料理やプチケーキが食べ放題となっています。さらに、若い女性に人気のパスタ、スウィーツや各種ドリンク類も充実しています。もちろん、使用されているお米はすべて三次産。その他の食材も、積極的に地元のものを使用しています。

昨年4月13日にオープンした「Cafe & Restaurant Canoe(カノエ)」は、市内から島根県大田市へと向かう国道375号沿いに位置し、年間を通してカヌーやカヤックなどが楽しめる体験・交流施設として人気の「江の川カヌー公園さくぎ」内にあります。明るく開放的な店内には、14席のテラス席を含めて全45席を備え、江の川の雄大な流れを眺めながら、ゆったりと食事を楽しむことができます。



スタッフのみなさん

地産地消

みよし物語

Vol. 35

三次産農産物をふんだんに使った三次市地産地消認定の店をご紹介します。「おいしい三次」をどうぞ召し上がれ。



4項目のうち2つ以上あてはまること

- 【地産地消の店認定基準】
- 年間を通じて三次産の米を5割以上使用。
 - 三次産農産物を5割以上使用した献立を、年間を通して1品以上提供。
 - 食材仕入れ金額の5割以上が三次産の農産物。
 - 今後も三次産農産物を積極的に使用する意欲がある。



携帯電話でも三次市の情報を提供しています。QRコードをバーコード読み取り機能付携帯電話で読み取ってください。
三次市携帯電話サイト
<http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/i/>
※一部の機種で、コンテンツの内容が正しく表示されない場合があります。あらかじめご了承ください。

発行/三次市 編集/総務部秘書広報課
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号
☎(0824) 62-6103 ☎(0824) 62-6223
✉ hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp
三次市ホームページ <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>